

## 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月08日

計画の名称	岩出市公共下水道事業（重点計画）										
計画の期間	令和02年度～令和05年度（4年間）										
交付対象	岩出市										
計画の目標	公共下水道の整備を推進するとともに普及を促進し、安心安全な市民生活の確保を図る。										
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,350	A	5,261	B	0	C	89	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)
											1.66%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	R2当初	R3末	R5末					
1	公共下水道処理人口普及率を44.2%(R2)から57.4%(R5)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用する人口(人) / 総人口(人)	44%	51%	57%				
2	避難所においてマンホールトイレを整備し、災害時のトイレ機能を確保する為、設置箇所数を8箇所(R2)から11箇所(R5)に増加させる。 マンホールトイレ設置箇所数	8箇所	9箇所	11箇所				

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠（污水）	新設	那賀処理区汚水管渠	汚水管 200~ 450	岩出市					820	-				
	A07-002	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠（污水）	新設	那賀処理区汚水管渠	汚水管 200~ 450	岩出市					4,441	-				
												小計				5,261					
												合計				5,261					

C 効果促進事業																							
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況						
		一體的に実施することにより期待される効果																					
		備考																					
下水道事業	C07-001	下水道	一般	岩出市	間接	個人	-	-	那賀処理区各戸排水設備設置の助成	宅内排水設備1600戸分	岩出市					57	-						
		基幹事業で整備する下水道の面的整備に併せて、地域住民に各戸排水設備設置を助成することで、地域を流れる紀の川の水環境改善につながる早期の水洗化に住民自らも取り組むことができる。																					
	C07-002	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠（汚水）	新設	マンホールトイレ設置	3箇所	岩出市					32	-						
		基幹事業と被災時における避難所のトイレを一體的に整備することで、防災機能を高める。																					
															小計								
																89							
															合計		89						

## 事後評価

### 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

岩出市内部において実施

事後評価の実施時期

令和7年度

公表の方法

岩出市ホームページに掲載

### 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する

交付対象事業の効果の発現状況

公共下水道処理人口普及率が令和2年度当初実績値44.9%から令和5年度末最終実績値60.1%に向上したことにより、公衆衛生の向上と公共水域の水質保全に寄与し、快適な生活環境を創出することができた。  
また、避難所にマンホールトイレを設置したことにより、有事の際のトイレ機能を確保することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

### 特記事項（今後の方針等）

事業計画区域の拡大を図り、引き続き、快適で安心安全な市民生活の確保に努める。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道処理人口普及率		
	最終目標値 57%	前倒しで整備を行い、目標値を上回った。	
2	マンホールトイレ設置個所数		
	最終目標値 11箇所	計画どおり整備できた。	